

# 府中の森芸術劇場×総合学院テクノスカレッジ

## 開館 35 周年記念ロゴを学生がデザイン

2026 年 3 月より 1 年間、広報ツールにて表示展開

総合学院テクノスカレッジ（東京工学院専門学校/東京エアトラベル・ホテル専門学校）は、企業や地域と積極的に連携し、さまざまなニーズへの対応に挑みながら、リアルな社会活動を経験する学びを実践しています。

この度、文化複合施設「府中の森芸術劇場」（所在地：東京都府中市 運営：公益財団法人府中文化振興財団）<https://www.fuchu-cpf.or.jp/theater/index.html>

が開館 35 周年を迎えることに際し、本学のデザイン科の学生が、35 周年を記念するロゴを制作しました。採用されることとなった作品は、「35」の数字を音符のイメージで個性化し、多摩地区を代表する「府中の森芸術劇場」の格調を表現しています。

このロゴは、今後 1 年間、同劇場の主催公演のフライヤーや広報物に表示展開される予定です。

このように、テクノスカレッジでは、地域との連携を図り、在学中から模擬ではない責任を伴う“仕事”に挑み、実社会で活躍する力を養う学修機会が多数あります。



＜35 周年記念ロゴを持つ「府中の森芸術劇場」牧野館長と総合学院テクノスカレッジ大口愛華＞

## 「府中の森芸術劇場」へのデザイン提案について

多摩地区を代表する文化施設「府中の森芸術劇場」（所在地：東京都府中市）とは、これまでも産学連携の一環として、リニューアルオープン時に施設周辺に掲出するバナーフラッグのデザインを学生が提案するなど、実践的な学修の場を提供いただいた経緯があります。

今回は、同劇場が開館 35 周年を迎えることにあたり、本学のデザイン科が 35 周年記念ロゴの制作依頼を受けました。デザイン科の学生たちが計 11 案のデザインをプレゼンテーションし、厳正なる審査を経て、2 年生の学生のデザインしたロゴが採用されることとなりました。

### ◆デザインが採用された学生とロゴデザインのポイント

総合学院テクノスカレッジ 東京工学院専門学校  
デザイン科 2 年 大口愛華（おおくち あいか）

誰もが知っている音符をモチーフにすることで、親しみやすさを感じられるロゴを目指しました。併せて、35 周年の歩みを感じさせる重厚さと「府中の森芸術劇場」の品格を意識しました。

音符をモチーフに個性化し、3と5の最後の丸の部分は、音符の符頭（ふとう）、5の横線は、連符（れんこう）のイメージです。このデザインをご採用いただき、とても嬉しく思います。



<35 周年記念ロゴ>



<プレゼンテーションの様子>

## 総合学院テクノスカレッジについて

1959 年、文部省認定唯一のテレビ専門学校「名城大学附属東京テレビ高等技術学校」を創立。

現在、エンタメ、クリエイター、スポーツ・教育、工学・情報分野などを学ぶ東京工学院専門学校と、エアライン、語学、ホテル、ブライダル、観光分野などを学ぶ東京エアトラベル・ホテル専門学校の 2 校、計 30 学科が一つのキャンパスに集う教育機関です。社会の縮図を体感できる施設・設備が揃っており、学生が自身の専門分野以外の他学科とも協同しながら多角的に学べるところが特長です。

オックスフォード大学をはじめとする海外姉妹提携校との交流を通して、グローバルな情報や人脈とのコミュニケーションスキルを手に入れるプログラムを実施。「専門士」や「高度専門士」の資格と併せて、大卒資格（学士）を取得できる「大学コース」を全学科に設置するなど、個々の目標に応じて幾通りにもカスタマイズできる履修プランを展開しています。

### 【学校概要】

#### 総合学院テクノスカレッジ

東京工学院専門学校／東京エアトラベル・ホテル専門学校

■法人名：学校法人 田中育英会

■設立：1959 年

■所在地：〒184-8543 東京都小金井市前原町 5-1-29

■学院長：亀田 俊夫

<https://www.technosac.jp/>

■オープンキャンパスについて

<https://www.technosac.jp/experience/>



【この件に関するお問い合わせ】

総合学院テクノスカレッジ

広報部

E-mail:[info@technos.ac.jp](mailto:info@technos.ac.jp)